



40歳未満の患者さんへ

AYA世代支援チーム始動！

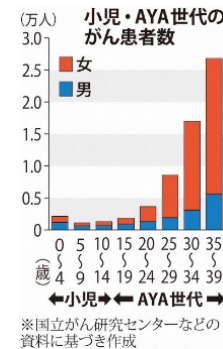
AYA(Adolescence/Young Adult：思春期/若年成人

通常15歳～39歳を指す)世代のがん患者さんは、がん患者としての様々な精神的・身体的・社会的苦痛に加え、その年齢故の治療・就学・就労・さらには生殖機能に関わる困りごとを抱えて治療中～治療後の人生を生きて行かなければなりません。政府の第3期がん対策推進基本計画にも小児がん・高齢者のがんと並んで“がん医療の充実”“がんとの共生”の分野で行うべき施策の対象に挙げられています。しかしAYA世代全体の患者数は限られているうえに多領域の疾患が含まれ、多様かつ特有の困りごとへの対応は容易ではありません。

埼玉県立がんセンターでは、従来よりがん患者さんの苦しみを少しでも取り除いていけるよう病院を挙げて様々な取り組みをしてきておりますが、2019年9月よりAYA世代がん患者さんの困りごとを適切に拾い上げてより良い対応ができることを目指して、AYA世代(がん患者)支援チームを立ち上げて活動を開始しました。現時点でのメンバーは医師(7診療科から9名)・看護師(病棟・外来・相談支援センターから)15名・薬剤師2名、医療ソーシャルワーカー1名・臨床心理士1名・移植コーディネーター1名、事務局1名の30名ですが、今後も栄養士などさらに多職種のメンバーを募っていかうと考えます。今のところ月1回のチーム会議に集まって、現状把握と今後の活動計画を話し合うとともに、各自が受講した研修経験を報告しあったりしています。今後の活動にご期待ください！



埼玉県立がんセンター 地域連携・相談支援センター
(平日9時～16時)
〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室780番地
電話：048-722-1111 (代表)



頻度	15-19歳	20-29歳	30-39歳
1	白血病 (24%)	胚細胞腫瘍・性腺腫瘍 (16%)	女性乳がん (22%)
2	胚細胞腫瘍・性腺腫 (17%)	甲状腺がん (12%)	子宮頸がん (13%)
3	リンパ腫 (13%)	白血病 (11%)	胚細胞腫瘍・性腺腫瘍 (8%)
4	脳腫瘍 (10%)	リンパ腫 (10%)	甲状腺がん (8%)
5	骨腫瘍 (9%)	子宮頸がん (9%)	大腸がん (8%)

40歳未満の患者さんへ

40歳未満の患者さんは、**AYA（あや）**

思春期・若年成人と呼ばれています。

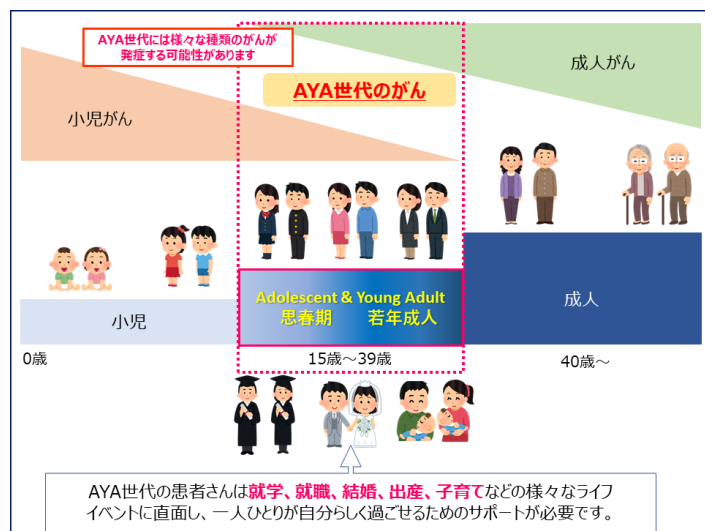
中高年の患者さんと違うお悩み

（就学、進学、就職、結婚、家族を作る
こと）をお持ちのことと思います。



AYA世代のがん患者さんの悩み

病気で受ける精神的ストレス
進学・就労・結婚・出産など
の将来への不安
治療が生殖機能に影響を及ぼす恐れ
就職活動、職場での悩み
復学、友人関係



国立がん研究センターHP

AYA世代支援チーム結成！

医師、看護師、心理士、ソーシャル
ワーカーなど多職種の集まりです。

チームもまだ新人ですが、患者さんと
一緒に考えます。

まず**相談支援センター**窓口
に、「AYAです」とお声かけください

